

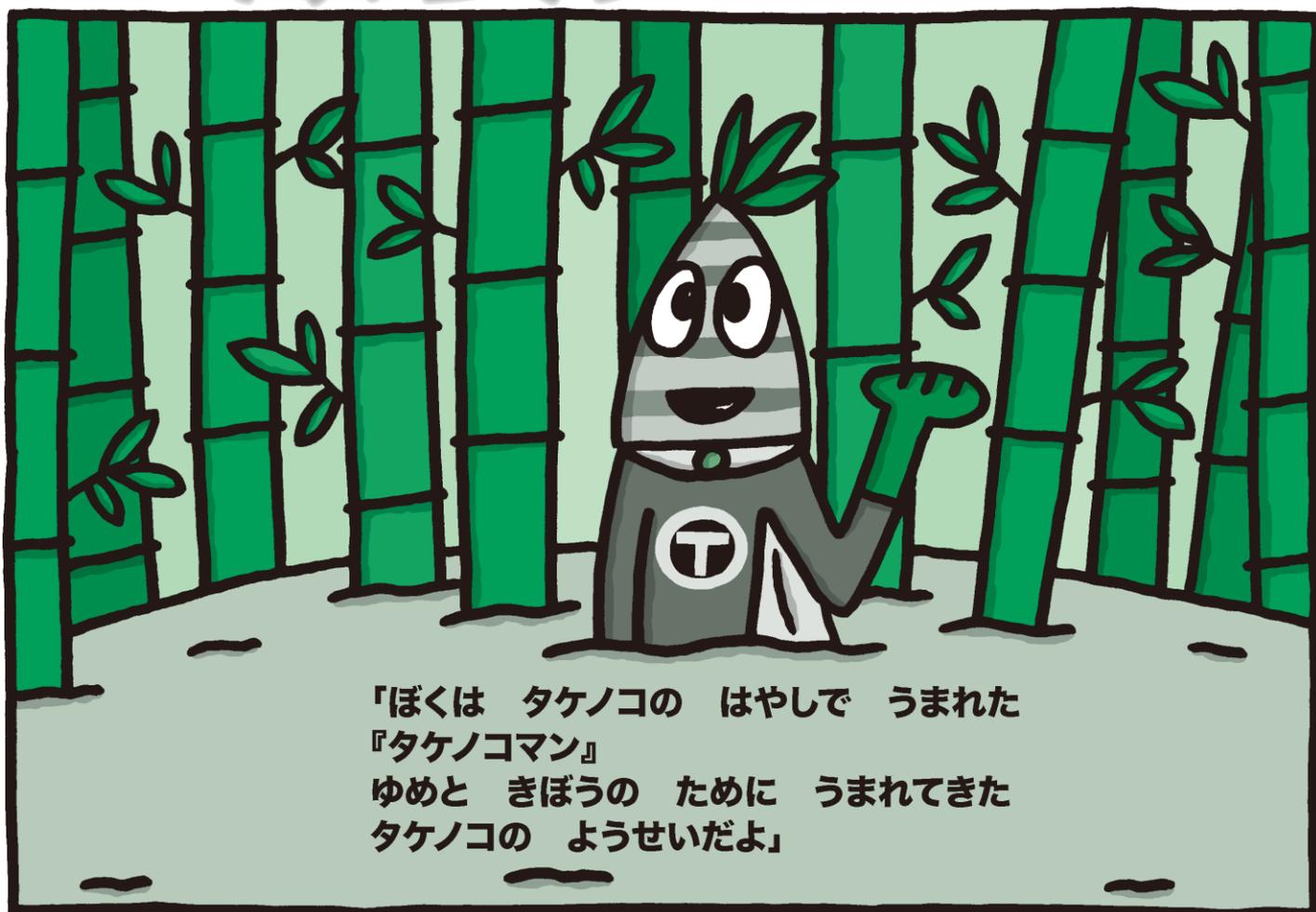
## 第1編

# 第3次南部町総合計画/基本構想



## タケノコマン

作絵 みやにし たつや



「ぼくは タケノコのはやしで うまれた  
『タケノコマン』  
ゆめと きぼうの ために うまれてきた  
タケノコの ようせいだよ」

# 第1章 総合計画策定にあたって

## 第1節 計画の策定趣旨

これまで本町では、第1次南部町総合計画（平成17年（2005）策定）、第2次南部町総合計画（平成27年（2015）策定）を策定し、町づくりを推進してきました。総合計画は、平成23年（2011）の地方自治法の一部改正により策定義務がなくなりましたが、効率的効果的な行政運営を進める上で必要なものと考えます。

近年は、新型コロナウイルスのまん延や、自然災害の激甚化、物価の高騰など、町民を取り巻く環境はめまぐるしく変化しており、町づくりの指針の必要性が一層高まっています。

このため、将来を見据えた長期的な本町の町政運営の方向を明らかにし、今後の町の姿を明確に示すとともに、町民と行政の協働による町づくり、個性と魅力にあふれた町づくりの指針として策定するものです。

## 第2節 計画の名称

この計画の名称は、「第3次南部町総合計画」とします。



### 第3節 計画の策定方法

総合計画の策定にあたり、町民の意見を十分に反映させるため、令和6年（2024）7月に町民アンケート調査を実施しました。また、令和6年（2024）9月6日に町民の代表、町議会の代表、関係団体の代表、有識者等で組織する南部町総合計画審議会を設置し、4つの部会を設けて審議を進め、取りまとめに至りました。

### 第4節 計画の構成と期間

この総合計画は基本構想、基本計画及び実施計画により構成されます。

#### ○基本構想

基本構想は、本町の長期的な将来の姿と、それを実現していくための町づくりの方針を示すもので、基本計画や実施計画の根幹となるものです。

令和7年度（2025）を初年度とし、令和16年度（2034）を目標年度とする10か年計画です。

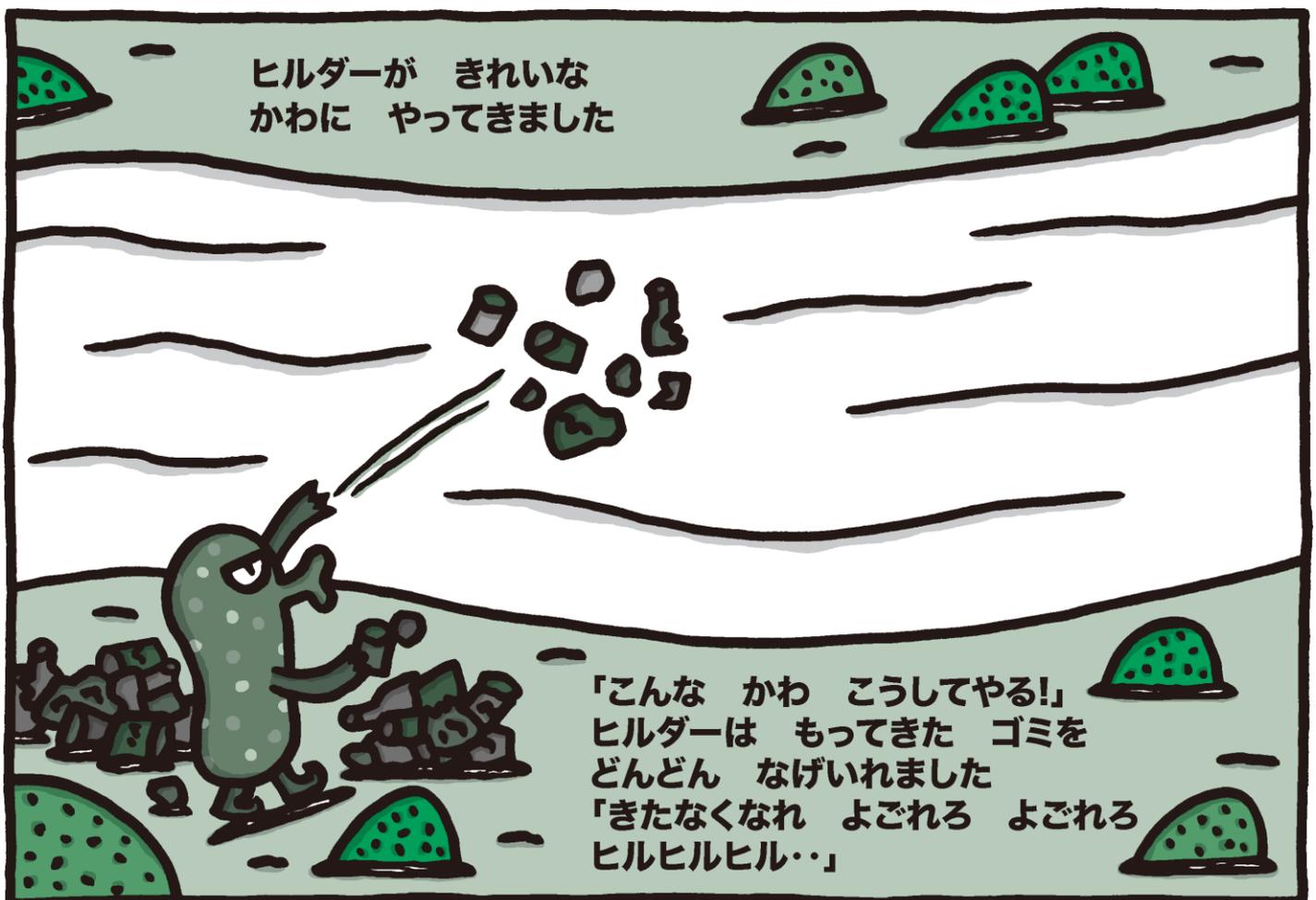
#### ○基本計画

基本計画は、基本構想に基づき、今後10年間に実施すべき主な施策体系を示したものであり、実施計画の基本方針となる計画です。

また、この計画も令和7年度（2025）を初年度とする10か年計画としますが、社会経済情勢などが予想以上に変化した場合には、令和11年度（2029）の終了時点で必要な見直しを行うものとします。

#### ○実施計画

実施計画は、基本計画で定める施策を予算化し、事業として実施していくための計画です。3年を計画期間とし、毎年ローリング方式\*により見直しを行います。



## 第2章 南部町の未来の姿

### 第1節 基本理念

町づくりのための将来像、町づくりの方針を定めるにあたり、基本理念として次の三つを掲げます。

#### \* 自然をいかし明るく輝いて暮らせる町

町の広範に及ぶ森林の持つ自然の力は、都市部においては決して味わうことのできない貴重な資源であり、公益的機能として町民に有益な影響を与えてくれます。

降水量の多い本町は、森林の機能により安定した土壌を保ち、土壌の水を木々が吸い上げる天然のダムの働きのおかげで、土砂等による災害から町を守ってくれます。

また、森林は雨水をろ過してきれいな水資源をもたらしてくれることのほか、光合成により爽やかに整った空気を与えてくれます。

このような自然の恵みに感謝し、その資源と魅力を十分に活用して明るく輝いて暮らせる町を目指します。

かわは あっというまに  
きたなくなりました

ヒルダーは おおよろこび  
「ヒルヒルヒル…いいぞ! いいぞ!  
あしたも ゴミ すてにこよう!」

### \*立地をいかし穏やかに豊かに暮らせる町

山梨県の最南端に位置し、静岡県との結節点である本町は、近年開通した中部横断自動車道に隣接する道の駅に、多方面から多くの人立ち寄り連日賑わっています。これは、地理的条件、町の雰囲気、施設の充実度などあらゆる条件により選択され、それにより本町の知名度を上げ、交流人口\*の増加を促してくれています。この利便性が飛躍的に向上した立地をいかし、この地では自然豊かに穏やかに、一歩外に出れば豊かな資源と情報を得て暮らせる町を目指します。

### \*郷土愛を育み自分らしい暮らしが謳歌できる町

私たちの身近にある農地や山林、道や橋、川、そして文化など、先人が築いてきたあらゆるものに対して「故（ふる）きを温（たず）ねて新しきを知る」の姿勢にたち、歴史に思いを馳せるとともに郷土愛を育み、そこから学び得たことを自分らしい新たな発展につなげ、私たちの歴史として後世につないでいく必要があります。誰もがこの町で、郷土愛を育み、自分らしい暮らしが謳歌できるような町を目指します。



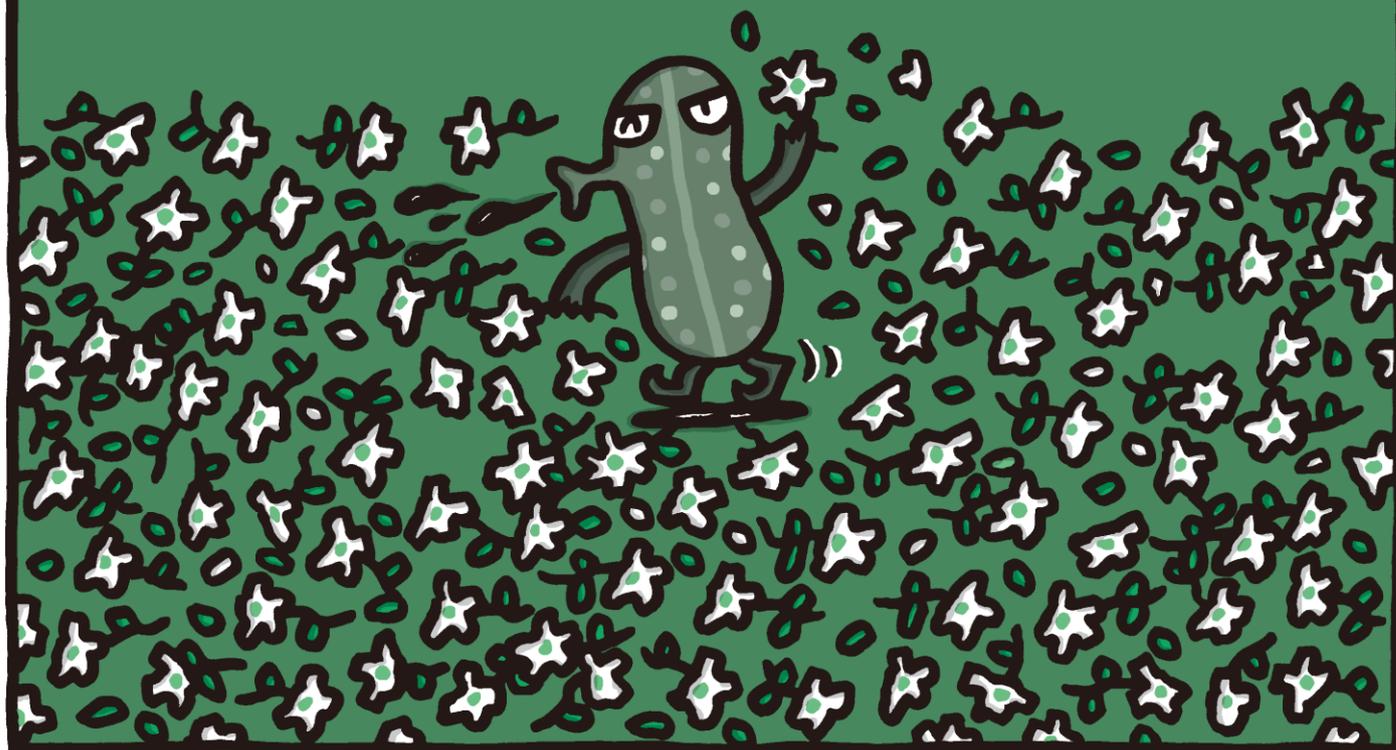
## 第2節 将来像

本計画における将来像は、前述した基本理念や第1次南部町総合計画・第2次南部町総合計画の精神を受けて、以下のとおりとします。

### 水と緑が溢れるふれあい豊かな町づくり

この言葉は、「町のキャッチフレーズ」として平成16年（2004）1月5日に制定されました。平成15年（2003）3月1日に誕生した南部町の町づくり指針となる言葉です。

はなを めいたり ふんづけたり ドロを はいて  
おはなばたけを めちゃくちゃにしました  
「ヒルヒルヒル・・・いいぞ! いいぞ! きたないの だーいすき!」



### 第3節 将来人口

令和2年（2020）の国勢調査による本町の人口は7,156人ですが、人口減少の傾向は今後も続き、令和12年（2030）には5,721人、2035年には5,103人になると推計されています（第4編 人口ビジョンより）。

今後、年齢別の3区分すべてにおいて人口が減少していき、一方で高齢化率は増加していくと見込まれます。

#### ○南部町の将来人口推計

独自	2020年	2025年	2030年	2035年
総人口	7,156	6,385	5,721	5,103
0～14歳	568	492	439	416
15～64歳	3,464	2,866	2,417	2,024
65歳以上	3,124	3,027	2,865	2,663
年少人口比率	7.9%	7.7%	7.7%	8.1%
生産年齢人口比率	48.4%	44.9%	42.2%	39.7%
老年人口比率	43.7%	47.4%	50.1%	52.2%



## 第3章 町づくりの方針

### 第1節 自然と調和した町づくり

本町では、恵まれた自然環境を受け継ぎ、自然の営みに細心の注意を払いながら町づくりを進めてきました。一方で、人口の減少が続き、町を活性化していく取り組みや、町民の生活利便性を向上させる取り組みなどが求められています。

そのため、本町は自然環境の保全や森林資源の多様な機能の活用に加えて自然環境に負荷をかけない快適な生活空間の整備、景観に配慮した町並みの形成、効率的な土地利用などを推進し「自然と調和した町づくり」を目指します。

(1) 総合的な定住環境の整備	定住移住促進、魅力ある住環境整備、町営住宅等の整備
(2) 自然環境と調和した社会基盤の整備	安全な水の安定供給、浄化槽の設置促進、環境美化と公衆衛生の向上、自然環境の保全、公害のない町づくり
(3) 山梨県の玄関にふさわしい町並みの整備	自然景観の保全、公園施設の充実、有効的な土地利用



## 第2節 資源活用と交流による魅力づくり

本町では、豊かな自然環境や歴史、文化を活用した観光・レクリエーションの活性化を進め、交流を促進してきました。今後、関係人口\*の増加を図るには、農林水産業との連携による高付加価値のサービスの提供や自然環境を保全しながら観光資源とすることが重要な要素となります。

そのため、本町では農林水産業を自然と調和した魅力ある産業へ転換させる振興策に取り組みます。また、中部横断自動車道などの道路網整備によるアクセス向上をPRし、企業誘致を推進することで各産業の連携と活性化を図り「資源活用と交流による魅力づくり」を目指します。

(1) 自然と歴史資源をいかした観光振興	自然資源等の掘り起こし、付加価値の高い観光サービスの提供
(2) 魅力ある農業の推進	農業用施設整備、農作業の負担軽減、農地流動化の促進、有害鳥獣対策、特産品開発及び販路拡大
(3) 豊かな森林資源の活用	森林環境譲与税*の有効活用、従事者の確保、流通体制の強化、森林機能の維持
(4) 商店の活性化	商工会と連携した経営相談・診断・指導
(5) 広域道路網の整備による産業振興	企業誘致、起業支援、企業支援制度の活用
(6) 資源を活用した脱炭素の推進	公共施設での利用促進、助成制度の拡充、意識の高揚



### 第3節 やさしさを育み生きがいを持てるコミュニティづくり

本町では、これまで様々なコミュニティが機能していましたが、人口減少による多様性の後退、少子高齢化による組織の硬直化が進み、衰退傾向が見られます。今後、これらのコミュニティを持続させるためには、年齢、性別、障害の有無、国籍などに関わりなく、一人一人が個性と多様性を尊重され、地域社会で役割をもち、その能力を発揮することで、生きがいを感じながら暮らせる、活気あふれる町づくりが必要になります。

かつては、地域の相互扶助や家族同士の助け合いなど、様々な場面において支え合いの機能が存在しました。生活に身近な地域において、町民が世代や背景を超えてつながり、「支え手」「受け手」という関係を超えた支え合いの取り組みを進め、「やさしさを育み生きがいを持てるコミュニティづくり」を目指します。

(1) 多様なコミュニティの形成	地域コミュニティの活性化
(2) 医療・保健の充実	広域的な医療体制の強化と在宅医療体制等の充実、健康の維持増進
(3) 福祉の充実	児童・高齢者・障害者福祉等の連携強化及び社会保障制度の適正運用



## 第4節 安心して暮らせる町づくり

本町では、急峻な地形がもたらす自然災害への防災・減災対策を計画的に進め、町民生活の安全性を確保することに努めてきました。今後は、大規模地震の発生が懸念されるため、自助・共助・公助の各分野における対策強化が求められています。

そのため、本町では、災害時に生命線となる地域内外の道路網や広域道路網の整備について近隣市町村と連携を図り、関係機関に防災工事等の整備促進を強く要望します。これにより、町民の利便性と安全性の向上に努め、「安心して暮らせる町づくり」を目指します。

(1) 生活道路網の整備	橋梁を含む町道等の整備、安全性を維持する道路環境の整備、公共交通機関の維持
(2) 広域道路網の整備	国道・県道の整備促進要望、安全対策等関係機関との調整
(3) 防災・災害対策、 消防・救急対策の充実	公共施設等の耐震化促進、消防設備の充実、自助共助に基づく自主防災組織支援、消防団等関係機関との連携、災害関連情報の周知と防災意識の高揚
(4) 防犯・交通安全対策の 充実	警察署や関係機関と連携、防犯施設の整備、交通安全施設整備の充実
(5) 消費生活の安全対策強化	消費生活情報の提供や相談体制の整備
(6) 地域情報化の推進	情報インフラ網の冗長化*

「チューチュー!ヒルヒルヒル」  
ヒルダーが タケノコマンの  
おしりに  
すいつきました  
「チュ—————!」



「ヒルヒルヒル・・・  
おまえの ゆめと  
きぼうを  
すいってやる〜」  
「うー・・・」  
タケノコマンが  
うごけなくなり だんだん  
ちからが ぬけていった  
そのときです

## 第5節 郷土愛を持つ人づくり

本町では、次代を担う子どもたちに町の自然、歴史、文化などの郷土学習や地域の人々とのふれあいを通じて、ふるさとに対する愛着を高め、町の将来を支える人材の育成に努めています。

また、生涯学習等を通じて町民がふるさとについて学び、その知識を後世や他地域に伝えることにより、この町の良さを将来にわたって発信する施策を展開します。

さらに、ふるさを離れて暮らしている町にゆかりのある人たちに対して、デジタルの力を活用した情報発信を強化し、「郷土愛を持つ人づくり」を目指します。

(1) 地域に根差した教育・学習活動の推進	特色ある教育活動の展開、ふるさとに誇りを持てる子どもの育成、生涯スポーツの振興と活動拠点の充実、教育・健全な育成環境の整備
(2) 新たな社会規範の構築	男女共同参画社会の実現
(3) 地域文化の継承、創造	伝統文化の継承、保護と活用による地域文化の活性化
(4) 地域情報の発信、交流促進	国際交流や地域間交流の促進、地域の情報発信促進



## 第6節 行政効率化の推進

本町では、人口減少や少子高齢化、厳しい財政事情などを背景に、職員数が減少する中で行政事務は、複雑化・多様化し質量ともに増大しています。

町民の行政ニーズに迅速に対応していくためには、人材の育成に加え、行財政の簡素化や組織の合理化、さらには人口減少による共助組織の機能低下を防ぐなど、基礎自治体としての大きな変容が求められています。

第2次南部町総合計画では、より充実した住民福祉の提供やコンパクトで効率的な行政スタイルへの移行に重点を置いてきましたが、本計画では、DX\*（デジタルトランスフォーメーション）を推進し、町民サービスの利便性の向上と行政事務の効率化を図ることにより、「行政効率化の推進」を目指します。

(1) 健全な財政運営	財源の確保、財政運営の健全化
(2) スリム化した行政運営	行政改革大綱の策定と進捗管理、業務効率化の推進、町民サービスの向上
(3) デジタル化による行政サービスの利便性の向上	DX推進、行政サービスの向上、業務の効率化
(4) 情報公開と町民参加の促進	適正な情報公開、行政運営の透明化、パブリックコメント*等協働の町づくり



## 第4章 南部町の近年の課題

### 人口減少と少子高齢化

- 1 子育て世代の転出超過と少子化がもたらす課題
  - ・子育て世代の定住化を図る施策を早急に検討する
  - ・人口減少による地域経済の衰退を食い止める
  - ・少子化による保育所及び幼稚園の今後のありかたを検討する
  - ・人口減少による地域のコミュニティ機能の低下を防ぐ
- 2 地域福祉の強化
  - ・高齢者や障害者も安心して暮らせる町づくりのため、移送支援や買い物代行など生活支援を充実させる
- 3 人口減少や高齢化による後継者の不足
  - ・管理者が不在の農地や山林の荒廃を防ぐ
  - ・伝統技術や商業事業者の後継者不足を解消する
- 4 若い人が求める賃貸物件の不足
  - ・若い人が住みたくするような住宅を整備する
  - ・空き家を活用する

タケノコマンが かわにいくと  
ヒルダーが ゴミを かわから つりあげていました  
「えらいぞ ヒルダー」  
タケノコマンが そういうと  
「このつぎは ぜったい タケノコマンの  
オナラには まけないぜ ヒルヒル…」  
とって ヒルダーが わらいましたとさ



## 行政事務のデジタル化

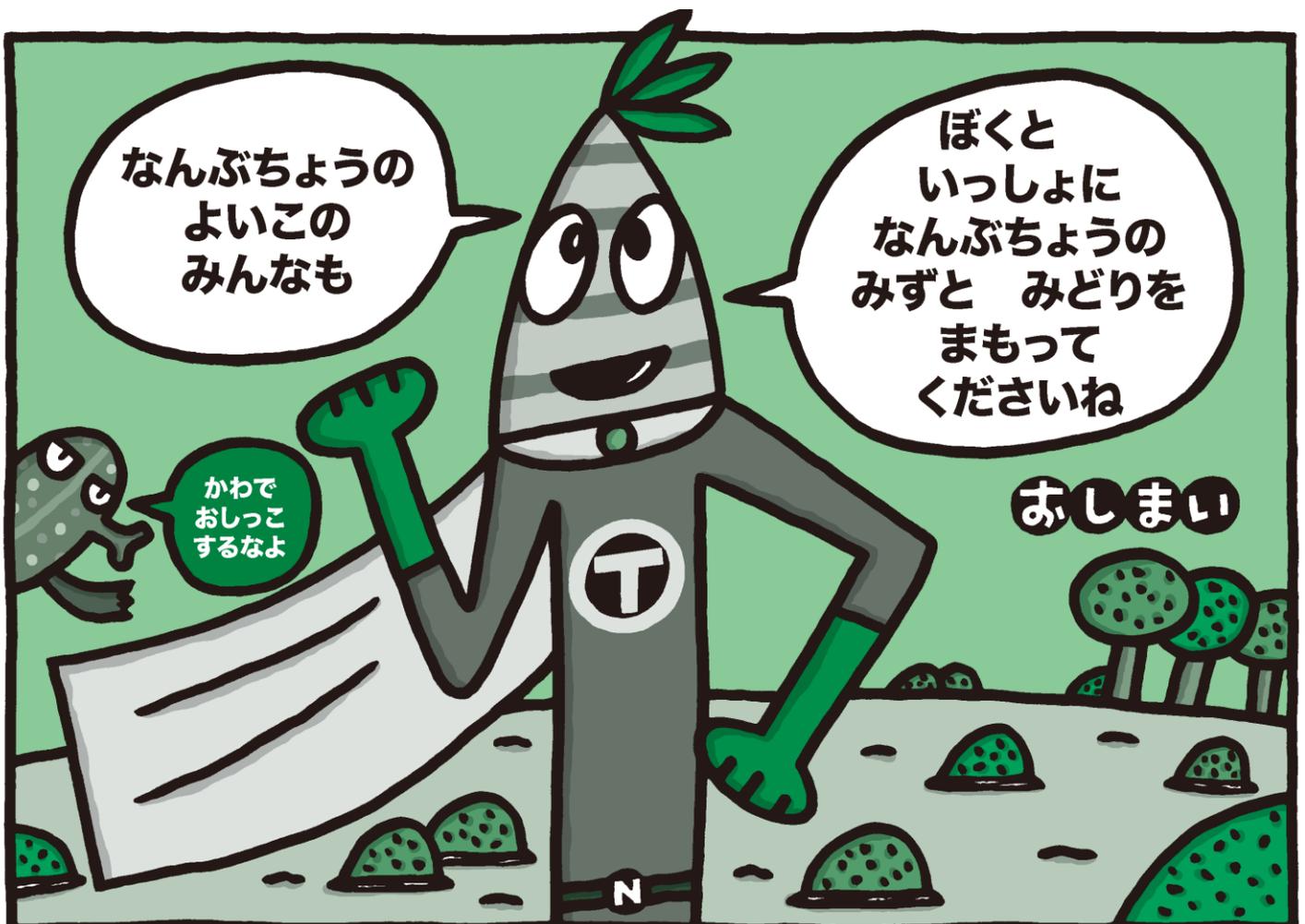
- ・「誰一人取り残されない」社会の実現に向けて人にやさしいデジタル化を実現する
- ・デジタル人材を確保する
- ・業務の効率化を図る
- ・ITリテラシー\*の向上を図る

## 災害への備え

- ・近年、日本各地で発生している大規模災害の種類は、多様化しその中でも地震災害や火山噴火は予知できず、突然の大雨等、災害が起きてからの対応が多くなっている。そのため、減災や災害後に迅速に対応ができる体制づくりをする

## 医療の確保

- ・適切な医療が受けられる体制を確保するため南部町・身延町・早川町で官民の医療連携を実現する



# 第5章 持続可能な町づくりの推進

SDGsは全世界共通の目標です。国、都道府県、市町村、企業、団体、ひいては個人のレベルまで、「持続可能な開発目標（SDGs）」を自分事として取り組む必要があります。中でも、本町が推進する取り組みは、SDGsの17のゴールと結びつくものが多いことから、総合計画を推進することがSDGsの推進につながるものと捉え、一体的に推進します。



令和6年（2024）9月22日、国連本部において各国首脳らが地球規模の課題や国連改革を議論する未来サミットが開かれ、達成が危ぶまれる「SDGs」を再び軌道に乗せることなどを盛り込んだ「未来のための協定」が議場の総意で採択されました。SDGsは本町において、今後の町づくりを行う上で必要な視点であると考えています。

- 目標1 貧困をなくそう**  
あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる
- 目標2 飢餓をゼロに**  
飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する
- 目標3 すべての人に健康と福祉を**  
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
- 目標4 質の高い教育をみんなに**  
すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する
- 目標5 ジェンダー平等を実現しよう**  
ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメント\*を行う
- 目標6 安全な水とトイレを世界中に**  
すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
- 目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに**  
すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する
- 目標8 働きがいも経済成長も**  
包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する
- 目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう**  
強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーション\*の推進を図る
- 目標10 人や国の不平等をなくそう**  
国内及び各国家間の不平等を是正する
- 目標11 住み続けられるまちづくりを**  
包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する
- 目標12 つくる責任つかう責任**  
持続可能な消費生産形態を確保する
- 目標13 気候変動に具体的な対策を**  
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
- 目標14 海の豊かさを守ろう**  
持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
- 目標15 陸の豊かさも守ろう**  
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
- 目標16 平和と公正をすべての人に**  
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
- 目標17 パートナリーシップで目標を達成しよう**  
持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化